

2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月8日

上場会社名 株式会社セレス 上場取引所 東
コード番号 3696 URL https://ceres-inc.jp/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 都木 聡
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 兼 管理本部長 (氏名) 小林 保裕 TEL 03-6455-3756
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績（2025年1月1日～2025年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	7,686	14.4	482	△61.6%	860	20.7	352	△69.1	△57	—
2024年12月期第1四半期	6,718	21.6	1,255	159.7	713	181.2	1,140	224.0	832	313.8

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 △4百万円 (—%) 2024年12月期第1四半期 899百万円 (238.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	△4.97	—
2024年12月期第1四半期	72.93	—

(注) 1. 2024年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 2025年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
3. EBITDA＝税金等調整前当期純利益＋支払利息＋減価償却費＋のれん償却費（持分法による投資損益に含まれるのれん償却に相当する額も加算）＋減損損失

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	32,689	12,036	31.7
2024年12月期	32,976	12,721	33.8

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 10,370百万円 2024年12月期 11,148百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	60.00	60.00
2025年12月期	—				
2025年12月期（予想）		0.00	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2024年12月期期末配当金の内訳 普通配当 40円00銭 記念配当 20円00銭

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,700	10.8	3,950	25.5	3,000	34.6	3,400	27.0	2,100	41.8	182.44

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期 1 Q	12,084,600株	2024年12月期	12,084,600株
② 期末自己株式数	2025年12月期 1 Q	574,204株	2024年12月期	574,181株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期 1 Q	11,510,409株	2024年12月期 1 Q	11,413,251株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(2025年1月1日～2025年3月31日)におけるわが国経済は、所得・雇用環境の改善や設備投資に持ち直しの動きがみられるなど、景気は緩やかな回復基調が続いております。一方で、地政学的リスクの長期化や資源・エネルギー価格の変動に加え、米国の政策動向が世界経済に及ぼす影響等により依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当第1四半期連結累計期間においては、売上面ではモバイルサービス事業において、当社グループが運営するポイントサイトであるモッピーが会員数の増加等により引き続き好調に推移いたしましたが、化粧品・ヘルスケア商品等を取り扱っているD2Cは主力商品の苦戦により減収となりました。取引先企業のデジタルトランスフォーメーション(DX)支援を行う連結子会社ゆめみは営業体制の改善を契機に受注が好調に推移し、大幅増収となりました。また、フィナンシャルサービス事業においては、オンラインファクタリングサービスを提供している連結子会社ラボルの順調な成長があった一方、ブロックチェーン関連事業を行う連結子会社マーキュリーで暗号資産価格の下落により自己保有暗号資産にかかる評価損を計上したことにより大幅減収となりました。

利益面では、D2Cでの減益があったものの、モッピーにおける粗利拡大やDXでの稼働率上昇により、モバイルサービス事業において大幅増益となりました。また、フィナンシャルサービス事業においては、連結子会社マーキュリーの暗号資産評価損計上に伴い、損失幅が拡大しております。持分法適用関連会社であるビットバンクは暗号資産市場の低迷により、前期の持分法による投資利益に対して、当期は持分法による投資損失となっております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は7,686百万円(前年同期比14.4%増)、営業利益は860百万円(同20.7%増)、経常利益は352百万円(同69.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失は57百万円(前年同期は832百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。

また、当社グループの経営指標として重視しているEBITDAは482百万円(前年同期比61.6%減)となりました。当社グループのEBITDAは税金等調整前当期純利益+支払利息+減価償却費+のれん償却費(持分法による投資損益に含まれるのれん償却に相当する額も加算)+減損損失で算出しております。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

モバイルサービス事業

モバイルサービス事業は、日本最大級のポイントサイトであるモッピーや自社アフィリエイトプログラムAD.TRACK等から構成される「ポイント」、化粧品・健康食品等の企画・製造・販売を行う「D2C」、及び連結子会社ゆめみが手掛ける企業のDX化支援サービス「DX」で構成されております。

「ポイント」においては、引き続きサイトやアプリの継続的な改良等を行うとともに、各種キャンペーン等の施策を実施してまいりました。また、AD.TRACKとの連携を進めたことにより利益率も改善しており、増収増益となりました。なお、モッピーの会員数は堅調に推移し、当第1四半期連結会計期間末の会員数は589万人(前年同期比12.0%増)となり、アプリの累計ダウンロード数も591万件(同26.1%増)に達しております。

「D2C」においては、主力商品である機能性インソール「Pitsole(ピットソール)」の販売が苦戦したことにより減収減益となりました。

「DX」においては、受注状況の改善による稼働率上昇に加えて、各種コストの最適化に努めた結果、増収増益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間におけるモバイルサービス事業の売上高は7,523百万円(前年同期比19.9%増)、セグメント利益は1,539百万円(同37.6%増)となりました。

フィナンシャルサービス事業

フィナンシャルサービス事業は、ブロックチェーン関連、オンラインファクタリングサービス、投資リターンを得ることを目的とした投資育成事業を行っております。

ブロックチェーン関連事業においては、暗号資産価格の下落により、自己保有暗号資産にかかる評価損の計上に加えてマーキュリーが運営するステーキングサービス「CoinTradeStake(コイントレードステーク)」も減収となり、損失幅が拡大いたしました。また、オンラインファクタリングサービスにおいては、フリーランス向けAIファクタリングサービス「labol(ラボル)」や、カード決済サービス「labol(ラボル)カード払い」が好調に推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間におけるフィナンシャルサービス事業の売上高は162百万円(前年同期比63.6%減)、セグメント損失は357百万円(前年同期はセグメント損失54百万円)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産の額は、前連結会計年度末に比べ286百万円減少し、32,689百万円となりました。これは主に現金及び預金が416百万円、関係会社株式が478百万円減少したこと、受取手形、売掛金及び契約資産が675百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における総負債の額は、前連結会計年度末に比べ397百万円増加し、20,652百万円となりました。これは主に短期借入金が997百万円増加したこと、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金含む）が437百万円、未払法人税等が274百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の額は、前連結会計年度末に比べ684百万円減少し、12,036百万円となりました。これは主に利益剰余金が747百万円減少したこと、非支配株主持分が93百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期通期の連結業績予想につきましては、「2024年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」（2025年2月14日公表）で発表いたしました内容から変更はございません。

なお、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（重要な後発事象）」に記載の通り、当社は2025年5月8日付で連結子会社である株式会社ゆめみの当社持分全株式を譲渡することを決議しておりますが、譲渡実行日および最終的な譲渡価額が現時点において未確定であるため、2025年12月期通期の連結業績予想への影響については諸条件が確定次第改めてお知らせいたします。

詳細につきましては2025年5月8日付で発表いたしました「連結子会社の異動（株式譲渡）および特別利益の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,574,595	11,157,798
受取手形、売掛金及び契約資産	3,901,187	4,577,021
営業投資有価証券	2,527,342	2,608,185
商品及び製品	1,855,396	2,007,609
仕掛品	129,932	162,262
原材料及び貯蔵品	66,136	65,886
その他	3,977,344	3,596,991
貸倒引当金	△181,751	△225,974
流動資産合計	23,850,185	23,949,781
固定資産		
有形固定資産	779,760	792,461
無形固定資産		
のれん	1,331,991	1,280,585
その他	155,822	178,951
無形固定資産合計	1,487,814	1,459,536
投資その他の資産		
関係会社株式	3,600,870	3,122,253
その他	3,274,168	3,402,853
貸倒引当金	△16,788	△37,861
投資その他の資産合計	6,858,250	6,487,245
固定資産合計	9,125,824	8,739,243
資産合計	32,976,010	32,689,024
負債の部		
流動負債		
買掛金	865,983	1,184,088
短期借入金	4,428,700	5,425,700
1年内返済予定の長期借入金	1,995,590	1,939,283
未払法人税等	737,745	463,205
ポイント引当金	4,339,317	4,833,928
賞与引当金	-	19,682
役員賞与引当金	65,000	-
その他	4,419,688	3,744,625
流動負債合計	16,852,024	17,610,512
固定負債		
長期借入金	3,090,915	2,710,095
資産除去債務	278,938	279,483
その他	33,024	52,024
固定負債合計	3,402,878	3,041,603
負債合計	20,254,903	20,652,116

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,125,062	2,125,062
資本剰余金	3,266,570	3,266,570
利益剰余金	5,972,175	5,224,333
自己株式	△307,896	△307,958
株主資本合計	11,055,912	10,308,008
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	92,364	62,461
その他の包括利益累計額合計	92,364	62,461
非支配株主持分	1,572,828	1,666,438
純資産合計	12,721,106	12,036,908
負債純資産合計	32,976,010	32,689,024

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
売上高	6,718,358	7,686,124
売上原価	3,425,892	4,390,605
売上総利益	3,292,466	3,295,519
販売費及び一般管理費	2,579,229	2,434,990
営業利益	713,237	860,529
営業外収益		
受取利息	103	5,209
持分法による投資利益	370,844	-
受取割戻金	3,898	5,260
投資事業組合運用益	56,984	-
その他	6,449	1,622
営業外収益合計	438,281	12,092
営業外費用		
支払利息	7,555	15,841
持分法による投資損失	-	474,923
投資事業組合運用損	-	15,793
その他	3,249	13,397
営業外費用合計	10,804	519,956
経常利益	1,140,713	352,665
特別損失		
本社移転費用	11,703	-
特別損失合計	11,703	-
税金等調整前四半期純利益	1,129,010	352,665
法人税、住民税及び事業税	231,047	437,132
法人税等調整額	19,849	△109,431
法人税等合計	250,897	327,700
四半期純利益	878,113	24,964
非支配株主に帰属する四半期純利益	45,735	82,181
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	832,378	△57,216

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
四半期純利益	878,113	24,964
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,293	△26,209
持分法適用会社に対する持分相当額	3,576	△3,693
その他の包括利益合計	21,870	△29,903
四半期包括利益	899,983	△4,938
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	854,248	△87,120
非支配株主に係る四半期包括利益	45,735	82,181

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	モバイル サービス事業	フィナンシャル サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,270,873	447,485	6,718,358	-	6,718,358
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,571	-	4,571	△4,571	-
計	6,275,444	447,485	6,722,929	△4,571	6,718,358
セグメント利益又は損失 (△)	1,119,154	△54,684	1,064,470	△351,232	713,237

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△351,232千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	モバイル サービス事業	フィナンシャル サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,523,198	162,925	7,686,124	-	7,686,124
セグメント間の内部売上高 又は振替高	132	-	132	△132	-
計	7,523,330	162,925	7,686,256	△132	7,686,124
セグメント利益又は損失 (△)	1,539,793	△357,782	1,182,011	△321,482	860,529

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△321,482千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	59,894千円	50,707千円
のれんの償却額	51,406千円	51,406千円

(重要な後発事象)

当社は、2025年5月8日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社ゆめみ（以下「ゆめみ」）の当社持分全株式をアクセンチュア株式会社（以下「アクセンチュア」）に譲渡することを決議し、同日付で株式譲渡契約を締結いたしました。本株式譲渡契約は、譲渡契約に定める一定の前提条件の充足を前提としており、2025年12月期第2四半期中に譲渡が完了する見込です。

1. 株式譲渡の理由

「中期経営計画2026」達成に向けて「トークンエコノミー（代用通貨経済圏）」としてのポイント経済圏の一層の拡大を図るとともに、資本コストを意識した経営を推進し、中核事業への経営資源の再配分を進めるために、事業の選択と集中を図ることを決定いたしました。この過程において、総合コンサルティング会社であるアクセンチュアよりゆめみの株式取得の意向を受けました。アクセンチュアの持つグローバルネットワークや、経営戦略の立案から成果の創出までを包括的に支援可能な組織は、ゆめみとの高いシナジー効果を期待できることから、本株式譲渡が今後のゆめみの発展と企業価値向上において、当社グループにとどまるよりも有益であると判断いたしました。

2. 株式譲渡の相手先の名称

アクセンチュア株式会社

3. 株式譲渡の時期

- (1) 契約締結日 2025年5月8日
(2) 株式譲渡実行日 2025年12月期第二四半期中（予定）

4. 譲渡する子会社の概要

- (1) 名称 株式会社ゆめみ
(2) 事業内容 インターネットサービスを主とした開発・制作・コンサルティングの内製化支援、デザイン・イネーブルメント、モバイルアプリ開発（iOS、Android、Flutterなど）、デジタルメディアコンテンツ運用
(3) 当社との取引関係 当社と当該会社との間に重要な取引関係はありません。

5. 譲渡株式数、譲渡価格及び譲渡前後の所有株式数

- (1) 譲渡前の所有株式数 9,876株（議決権所有割合：49.8%）
(2) 譲渡株式数 9,876株
(3) 譲渡価額 約37億円（※）
(4) 異動後の所有株式数 0株（議決権所有割合：0.0%）

※譲渡価額は、当社が保有する譲渡対象株式の当初価格として合意した金額であり、最終的な譲渡価格は、本株式譲渡契約に定める価格調整等を経て決定されます。

6. 今後の見通し

本株式譲渡契約に定める前提条件が充足され、株式譲渡が実行された場合、株式会社ゆめみは当社の連結対象から除外されることとなります。現時点においては、2025年12月期の連結決算において約23億円を、個別決算において約32億円を関係会社株式売却益として特別利益に計上する見込です。

なお、最終的な譲渡価額は、本株式譲渡契約に定める価格調整等を経て決定されるため、大きく変動する可能性があります。